

天溪 2018 年「ミルフォードトラックとマウントクック 11 日間」

「ミルフォードトラックとマウントクック 11 日間」を 1 月 26 日～2 月 5 日に行いました。

2018 年最初の天溪ツアーは、東京都心の最低気温が 48 年ぶりに氷点下 4 度まで下がるなど記録的な寒波が襲った日本を発って夏のニュージーランドへ。最初に降り立ったオークランドは夏の強い日差しが眩しく差していました。オークランドからクライストチャーチ、そして最初の目的地 Mt.クックへ。快晴、乾燥の Mt.クック周辺をハイキングしてから、メインのミルフォードトラック 4 泊 5 日トレックへ向かいました。トレックの 2 日目、突然トロピカル・サイクロン(台風)の直撃にあい、河川の増水から一部区間をヘリコプターに乗りました。大増水時にヘリコプターを使うと聞いていたものの、このコース 15 回目にして初体験でした。旅はハプニングがつきものですが、この一日を除けば天気は概ね良好で、夏のニュージーランドを楽しんできました。



(2/3 日 サザーランド滝)

○アオラキ・Mt.クック周辺ハイキング

MT クック周辺の晴天率は 30%などと言われていますが、素晴らしい快晴の中、南半球特有の強い紫外線を浴びながら、氷河が削ったフッカーバレー、モレーン越しに Mt.クックが映えるケアポイントをハイキングしました。

今年はホテル手配の関係から天体観測で有名なティカポに 1 泊、煌々とした月齢 12 の月明かりでも南十字星が綺麗でした。しかし、夜空に雲が浮かんでいるかの様に見える大、小二つのマゼラン星雲は、残念ながら姿を見せたくれませんでした。



(1/29 日 Mt.クック)



(1/29 日 Mt セフトン)

(1/29 日 プカキ湖)

○ミルフォードトラック 4泊5日のトレッキング

日本を発つ前に天気をチェックするとミルフォードトラック初日、2日目は前線通過で雨の予報。週間予報などあてにならないと思っていたらドンピチャリで2日目は大雨に。それはこの地で珍しいサイクロンの直撃でした。ここは南緯45度、北緯で言えば稚内辺りなのですが？

クリントン川が増水し、ヘリコプターの移送になりました。グレードハウスからポンポローナロッジ手前まで7分間のフライトでしたが皆様初体験の出来事にビックリし、喜んでいました。

3日目、4日目は概ね晴れてこのコース唯一の峠のマッキノンパス、ニュージーランド最大の落差を誇るサザーランド滝、巨大シダが生い茂り恐竜が現れそうな雨林のトレイルなどを楽しみながらトレックを続けました。尚、3日目の朝は台風の吹き返しのためか冷え込み、標高1200m辺りまで真っ白に雪化粧。暑かったMt.クックと比べその温度差にビックリで、高緯度のなせる業でしょうか。



(2/2 日 マッキノン・レリーフ)





(1/31 日ファンテール)



(2/3 日ジャイアント・ファーン)



(2/3 日 マイターピーク山)

次の天溪ツアーは一寸お時間をいただき、所を同じ南半球のペルーに移し 5 月 13 日発「インカ道マチュピチュとナスカ地上絵 12 日間」をお伝えします。

天溪 赤沼